

TAMAサステナブル・アワード2023の開催報告について

地域や学校、企業などで実践されている「持続可能なライフスタイル」や「環境にやさしい取組」を広く周知することで、多くの人が共感し、環境に対する一人ひとりの意識啓発・行動につなげていくことを目的にTAMAサステナブル・アワードを開催しました。

第2回目の今回は、6つの部門に市内で活動する計11団体から応募があり、多摩市みどりと環境審議会幹事会による審査を経て、次の6団体が受賞されました。受賞団体には、多摩産材でできた表彰楯を贈呈しました。

また、受賞団体などについては、たま広報2月20日号と公式ホームページに掲載すると共に、表彰式と併せて開催した講演会とパネルディスカッションについては、YouTubeで公開し、市民への意識啓発につなげていきます。

1. 日時 令和5年12月2日（土）12時～15時30分
2. 会場 永山公民館ベルブホール
3. 内容

【第1部】表彰式

部 門	受賞団体
地球温暖化対策部門	なな山緑地の会
プラスチック・スマート部門	住友ゴム工業㈱
生物多様性保全部門	多摩市水辺の楽校運営協議会
グッドライフスタイル部門	帝京大学小学校
大学・高校部門	greenbird 多摩・高幡不動産チーム
中学・小学校部門	多摩第一小学校 第6学年

【第2部】講演会

「市民一人ひとりが実践できる環境配慮・サステナブルな生活」

講師：星野 智子氏 [(一社)環境パートナーシップ会議 副代表理事]

【第3部】パネルディスカッション

「私たちにもできる環境配慮」

進行役：関根 久仁子氏 (環境カウンセラー)

パネリスト：星野 智子氏

中山 茂樹氏 (なな山緑地の会)

長谷川 浩氏 (住友ゴム工業㈱)

西 厚氏 (多摩市水辺の楽校運営協議会)

古野 美香氏 (帝京大学小学校)

手塚 大翔氏 (greenbird 多摩・高幡不動産チーム)

成澤 優氏 (多摩第一小学校)

阿部 裕行 (多摩市長)